

BCP 維持管理研究会 2010年度 第4回会合 (議事録)

1. 会合概要

- (1) 開催日時：2010年10月22日(金)16:30～19:00
- (2) 場所：CSK青山ビル 3階会議室 (南青山)
- (3) 議長：深谷純子
- (4) 議事録：小田浩史
- (5) 出席者(敬称略)：田中、島本、窪谷、林、深谷、中谷、宮下、亀原、小田
(ITBO 研)：川村、佐柳、伊藤
(法環境研)：上田
- 合計 13 名

(6) 次回開催予定

- ① 開催日時：2010年11月26日(金) 15:00～19:00
- ② 場所：東京臨海広域防災公園(有明)→富士通FIP事務所(青海)
- ③ 議題：(予定)
- ・4研究会(ITBO、関西、中小企業、維持管理)合同の防災公園見学会
 - ・今年度の活動テーマ(進め方や目標設定・方針など)の討議
 - ・訓練事例などの紹介

(7) 配布資料

- ① 東京臨海広域防災公園の見学(ご相談)ー深谷座長

2. 議事内容

(1) 訓練事例

- ① IBM様事例紹介(深谷座長)
- ・顧客5社(金融3社、製造1社、外資1社)の訓練ポイント紹介
- ② 訓練に関する討議
- ・BCPと情報セキュリティの兼ね合いが難しい(相反性あり)
 - ・安否確認システム使用時の協力会社、派遣社員の扱いに一定の考慮が必要
(下請法、派遣法への配慮要)
 - ・銀行事例
 - ー拠点は災害地の近隣の無事なサイトに設置
 - 全支店で同一手順で業務実施しているため、代替者訓練は不要
 - 社員が店舗スタッフ(アルバイト、パート)の業務内容を理解不足
 - ー海外支店は現地の邦銀間で相互扶助
 - ・ガスは各拠点で遮断するため、安全性は高い
 - ・公的機関はBCPが無いに等しい

(2) 維持管理研究会の活動テーマ討議

- ① 事例のまとめ案提示（深谷座長）
 - ・ 訓練の目的と手法（フレーム）作り
 - ・ 訓練課題の抽出
- ② 研究会運営に関するメンバ意見
 - ・ 訓練目的の達成度を測るベンチマーク（効果測定手法）の制定が必要
 - －現在は標準となる指針なし
 - －日本セキュリティ監査協会（JASA）資料、ISO27001 等が参考となるのでは
 - －訓練には応用力を計る評価と正確性を計る評価がある。
 - ・ 使用される用語や解釈に違いがあるため、統一が必要

3.その他

- ① 新入会あいさつ（パスコ 宮下様）
- ② B C P 維持研究会の以下も活動テーマの実施可否、推進方法、役割分担等を次回会合にて検討
 - ・ 訓練の目的／種類分類、フレーム策定
 - ・ 訓練評価方法
 - ・ 用語定義の検討

以上